

『東京国際空港建設技術報告会（第五回）』を開催 大好評につき 次回開催を12月に予定

トピックス

平成20年6月30日に、大田区産業プラザ小展示ホールにおいて、『東京空港建設技術報告会（第五回）』を開催しました。300名を超える大勢の参加者のもと、羽田空港再拡張事業（D滑走路建設工事、国際線エプロン整備工事）及び再拡張に関わる民間事業（東京モノレール新駅）の設計・施工に関わる基本的な考え方や技術に関する11課題の報告がありました。

本報告会は、これまで4回の技術報告会を開催しており、今回は過去最高の参加者数のもと、活発な議論がなされました。次回は、今年の12月に開催予定であり、東京国際空港における様々な建設事業に関わる技術・考え方・データ等を蓄積し、将来に備えるため、今まで以上のご意見を頂き、本報告会を継続していきたいと考えております。

次回の主な議題として、D滑走路の護岸造成における埋立地盤の強度増加を踏まえた情報化施工やPFIエプロン舗装工事の状況などについて報告する予定です。

今回同様、当事務所HPにて、開催日や参加申し込み方法等をご案内する予定です。なお、本報告会の資料は、HPでダウンロードすることができます。



平成20年7月2日

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所
D滑走路プロジェクト推進室 野口・鈴木
住所：東京都大田区羽田空港3-5-7メンテナンスセンターアネックス 5階
電話：03-5756-6576
HP：<http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/haneda/index.html>